

令和5年度（2023年度）ST（スーパーティーチャー）の紹介

氏名 : 嶋村 武 (しまむら たけし)

教科(科目) : 特別支援教育(各教科、道徳、自立活動、各教科等を合わせた指導他)

勤務校 : 熊本県立荒尾支援学校

1. 自己紹介、プロフィール

中学校での指導経験と知的障害教育校での指導経験を活かした『教科等横断的な視点での教育課程の編成と授業づくり』について先生方と一緒に考えていきます。

【こんな事が得意です】

行動上の課題に対する指導の工夫～応用行動分析による行動の見方

知的障害教育におけるどの子も楽しめる図画工作・美術の指導の工夫

(共生社会を実現するアートの役割に関する研究) ⇒創作活動のアイデアの提供

2. 研究テーマや授業等での取組 (心がけていること)

知的障害教育校における美術教育のあり方 (「共生社会を実現するアートの役割に関する研究」)

【心がけていること】

チーム・ティーチングの効果を最大限に活かすためのMT(メイン・ティーチャー)としての指示の出し方の工夫及びMTとST(サブ・ティーチャー)の関係性の確認

3. 研修・講演、情報提供が可能なテーマや事項

知的障害教育校における教育課程の編成

知的障害教育校における行動上の課題に関する指導体制のあり方

知的障害教育校における授業づくり

知的障害教育校における美術教育

応用行動分析の基礎・基本 (解説・演習) など

4. これまでの主な活動実績

「自校における主な活動」

- 小学部一般学級2年「図画工作」師範授業～描画と構成(顔が描けない子供への顔が描けるようになるまでの指導プロセス)
- 小学部一般学級1年「図画工作」師範授業～造形遊びの指導(異食行動のある児童を含む学級集団における指導)
- 中学部一般学級1～3年「美術」師範授業～食品サンプルアート(鑑賞を表現活動の一つととらえた鑑賞授業の工夫)
- 中学部一般学級3年生「自立活動」師範授業
- 高等部一般学級3年「理科」師範授業～「物の溶け方」(同一題材下の一斉授業での実態差のある集団における授業)
- 高等部一般学級1年「生活単元学習」師範授業～社会・美術・家庭科を合わせた授業の展開(知識、技能の定着の工夫)
- 重複障がい学級「図工・美術」師範授業～「絵画」(実態が異なる集団における柔軟で発展性のある題材の工夫),etc

「他校における主な活動」

- 知的支援学校小学部「図画工作」出前授業～立体(校外学習[いもほり]を体験しながら記憶の痕跡を作品化する)
- 知的支援学校小学部「講話」～「知的障害支援学校における美術教育の実際」
- 知的支援学校高等部「数学」～授業研究会講師および次年度授業シラバス作成に係る指導助言
- 義務教育校知的障害学級教職員研修～講話「特別支援学級と特別支援学校の教育課程編成上の違いについて」
- 義務教育校知的障害学級教職員研修～応用行動分析による行動の見方・考え方「講話+演習」,etc

5. 学校や関係 HP のリンクなどアドレス

HP : <https://sh.higo.ed.jp/arao-s/>